

# 診療所長 今月の二句

平成三十年一月

重箱に 数の子の無き 寂しさよ

この年末年始、お正月用の「数の子」が、ほとんど手に入らない事態となっています。おせち料理の定番の組み合わせが、我が家の重箱では、正月、完成されていませんでした。サミシイ！

読みながら 笑顔に変わる 年賀状

毎年、500通を越す年賀状。目を通していると、ニコニコしてしまう年賀状が、結構あります。日本のお正月の、無くしてはいけない風習が、年賀状のやり取りだと思います。私は、JP日本郵便の回し者ではありませんが。